



# 勤興小学校だより

児童数 327 名

令和 2(2020)年 3 月 2 日 第 23 号 文責 校長 陣内富子

**明日から臨時休業** 先週末決定された新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ対策として、明日 3 月 3 日(火)から 15 日(日)まで臨時休業となりました。先週は、刻々届く感染拡大の報道を受けて、6 年生を送る会は児童のみで窓を開放して実施、6 年生学年懇談会を中止とし、その他の行事の見送りや時間短縮の方法を模索していた矢先、3 月の学校生活が大きく変わることになりました。感染リスクを高めないための対応だと捉えて、休業期間には外出を控えて、こまめな換気、石けんによる手洗い等を行い、体調管理に努めるようお願いいたします。

なお、3 月 19 日(木)に予定していた本校の卒業式は、規模を縮小し、卒業生とその保護者のみで実施します。ご了承願うほかはございません。当たり前の日常が大事であることを改めて感じる毎日です。皆様のご理解とご協力をいただき、早く平常に戻ることを切に願っております。

◆本日、臨時休業期間の家庭学習や健康観察、卒業式等に関する文書を児童に配付しています。家族でご確認をお願いします。

## 感謝の気持ちを込めて ～6年生を送る会～



前述の通り、2 月 28 日(金)に実施した 6 年生を送る会は、児童のみで、窓を開け換気しながら行いました。4 年生が花のアーチをもち、5 年生が奏でるリコーダーの曲に合わせて 1・2・3 年生が見守る中、6 年生は入場しました。6 年生はひな壇の前に座り、6 年生に感謝の気持ちを伝えるつわふあ学級と各学年の出し物を間近で見届けました。手拍子をしたり、挙手をしたり、一緒に縄跳びや計算をしたり、下級生の呼びかけに快く応じながら会を盛り上げる 6 年生の姿がありました。6 年生の笑顔や拍手で、下級生も気持ちよく発表できました。体育館内が、だんだん一つになっていく温かさを感じました。6 年生の出し物は勤興小の生活のルールを分かりやすく劇で示す構成で、間をつなぐコントも入るので、下級生は身を乗り出して見ていました。最後の合奏「シンクロ BOM-BA-YE」も見事に決まり、6 年生らしさを十二分に発揮しました。全学年で創り出した一体感は、本校の子供たちの一年間の成長を感じるものでした。ぜひ、子供たちに話を聞いてください。

## 10 年間のご指導に感謝 ～外国語活動の授業充実～

本校の外国語活動の授業に、地域ボランティアとして 10 年に渡りご指導くださっていた小野由貴先生の授業が先月 21 日に終わりとなりました。小野先生には、外国語活動が小学校に入り始めた初期のころから、外国語の授業に不慣れな先生たちを支えてくださり、ずっと応援いただきました。おかげで、コミュニケーションを大事にする授業を推進することができ、子どもたちが英語に親しみ、生き生き楽しく学ぶことができました。深く感謝申し上げます。



★裏面もご覧ください。⇒新学習指導要領について⑤、受賞紹介

# 新しい学習指導要領について(その5)

新学習指導要領は、「何を学ぶか」のみならず「どのように学ぶか」を重視して授業改善を図っていくのがポイントです。知識や技能を身に付けるだけでなく、それをどう生かしていくのかを自分で考えて行動できる力を付けていくことが重要になります。身に付けた知識や技能を他教科の学びと融合させて、生きて働く力となるように学ぶことが大事です。

そこで、今回は基礎となる各教科の学習内容について、これまでと変更になった主な点について、お知らせします。なお、4月には新しい内容に応じた新教科書が配付されます。

## 1 国語 漢字の学年別配当に変更(4年で都道府県名に用いる漢字を全て学ぶ)

- ・4年に新たに加わった漢字20字「茨、媛、岡、潟、岐、熊、香、佐、埼、崎、滋、鹿、縄、井、沖、栃、奈、梨、阪、阜」
- ・5年から4年に移行した漢字4字「賀、群、徳、富」、6年から4年に移行した漢字1字「城」
- ・4年から5年に移行した漢字21字「囿、紀、喜、救、型、航、告、殺、士、史、象、賞、貯、停、堂、得、毒、費、粉、脈、歴」、4年から6年に移行した漢字2字「胃、腸」
- ・5年から6年に移行した漢字9字「恩、券、承、舌、銭、退、敵、俵、預」
- ・漢字の字数は、6年間で1026字となり、現行より20字増える。(4年は2字増、5年8字増、6年10字増)

## 2 社会 地図帳を3年生から活用、他教科でも活用することを推進

- ・4年で、都道府県の名称と位置を地図帳で確かめ、白地図上で指摘できるようにする。

## 3 算数 問題発見・解決の過程として数学的活動を位置付け

- ・6年で学んでいたメートル法の単位の仕組みを3・4・5年の関連した単元で学ぶ。
- ・身の回りの事象をデータから捉え、問題解決に生かす力等、データの活用について全学年で学ぶ。
- ・5年「図形」、正多角形の意味を基に正多角形をかく場面でプログラミングを通して学ぶ。

## 4 理科 観察、実験を重視

- ・新たに追加された学習内容(3年で「音の伝わり方と大小」、4年で「雨水の行方と地面の様子」、6年で「人と環境」を学ぶ)
- ・学年が移行された内容(4年で学んでいた「光電池の働き」、5年で学んでいた「水中の小さな生物」、中1で学んでいた「溶けている物の均一性」は、6年で学ぶ。6年で学んでいた「電気による発熱」は中2で学ぶ。)
- ・6年の「物質・エネルギー」で、身の回りには電気の性質や働きを利用した道具があること等を、プログラミングを通して学ぶ。

◆変更はありませんが、「外国語活動、外国語」は、これまで同様、言語活動を通じたコミュニケーションを重視しています。

- ・語彙や文法等の知識がどれだけ身に付いたかでなく、コミュニケーションを図る素地・基礎を育む。

# おめでとう！

## ◇佐賀県食育推進優良校

毎年5年生に調査がなされているもので、昨年度「朝食をとっている児童100%」であったことと、本年度の健康に関する意識調査で「健康に食事は大切である」と考える児童100%であった学校として表彰されました。全児童にヤクルトミルージュとお米10kg、もち麦2kgをいただきました。

## ◇佐賀県PTA連合会 いじめ防止標語コンテスト

佐賀県優秀賞 5年武田悠汰 「全員で いじめできない 空気感」

## ◇春のじゅんゆう文芸賞

川柳部門 地賞 5年吉原 諒 「桜の木 まるでぼくらを 祝うよう」  
川柳部門 入選 5年宮地柚妃 「ツバメさん 帰ってきたね ひさしぶり」  
一行詩部門 入選 6年徳島瑠衣 「冬にたえた小さな小さなつぼみが花ひらく」

